

里地里山保全・再生の特征的取組 個票 A (対象地域の概況)

No.103	ブナの実塾	生物地理区分		コナラ・ミズナラ・ブナ林		
		地域区分		中山間地		
所在地	都道府県	山形県	地形条件	1.山地	2.山麓部	3.丘陵・台地
				4.低地	5.その他	
	市町村	舟形町	環境要素	1.二次林	2.草地	3.水田
				4.畑	5.小川・水路	6.ため池
	集落名称等	堀内		7.池沼・湿地	8.社寺林	9.人工林
				10.その他		

環境要素(対象とする地域に含まれる環境要素)

：面積割合が最大のもの ：それ以外の環境要素

自然環境・景観保全、国土保全関連の法指定状況	自然環境、景観、文化等の観点からの選定・評価
	「ブナの実 21」の活動が「田園自然再生活動コンクール」パートナーシップ賞を受賞(平成 18 年)・「国有林野事業業務研究発表会ふれあい部門」全国森林レクリエーション協会会長賞、林野庁長官優秀賞、日本林政ジャーナリストの会会長賞を受賞(平成 20 年)・山形県環境学習支援団体に認定(平成 19 年)・(財)オイスカに加入(平成 20 年)など
特徴的な動植物や生息環境	対象地の景観の現状
里山環境：ミズバショウ、タリ、キマコト、トウモロコシ、サカキ等 湿地環境：トウモロコシ、ミズバショウ、ハッコウトシロ等 谷戸環境：サカキ、タリ等	観光パンフレット等に写真が使用されている



写真の説明：ブナの実塾にて山大学生と囲炉裏を囲んでの地域再生座学で意見交換会



写真の説明：堀内小学校手倉森湿原にて絶滅危惧種の保全活動

No.103		ブナの実塾		取組主体	1.地域コミュニティ(集落・組合等)
所在地	都道府県	山形県			2.団体・企業・学校等
	市町村	舟形町			3.行政による支援施策の活用
	集落名称等	堀内			4.多様な主体が参加・連携する組織体
				5.その他	

取組主体	主な主体の名称		ブナの実 21			
	その他の主体の名称		(本堀内地区保全会・山形大学・地元小中学校・(財)オイスカ・林野庁など)			
目的 : 主 : その他	3.環境教育や自然体験、エコツーリズムの場としての利用					
	自然観察会	*	四季折々に変化する自然資源を活用し、五感を使った自然観察会を開催			
	環境教育・学習活動	*	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育事業 小・中・高・大学校と連携し自然、農村環境保全の体験学習へ講師派遣 ・生涯教育事業 町教育委員会などと連携し、自然散策会を開催し、町民環境保全学習会、木工クラフト・陶芸体験へ講師派遣 			
	里地里山体験・環境保全	*	かくり、トキウ、けろ、ミズ、トドリ、ハツコウソウ、キ、フヨウ、ナツメ、クマ、トウモロコシ、サトウ、サトウキビ等の生息地の保全、里山、水資源の森林整備、森林セラピー基地の整備			
	農林業体験活動	*	サトイモ掘り、大豆収穫、田植え、稲刈り、山菜採りなど			
	エコツアー	*	手倉森・薬師の森トレッキング・最上川カヌーツーリング・小国川の川遊び等			
	その他	*	平成9年(1997)から都市との交流拠点として農家の空き家を利用した「ブナの実塾」を開設し、活動を受け入れている。			
	4.野生動植物やその生息地の保全・管理					
	取組内容	手倉森湿原のヨシ刈、林道の草刈、作業、薬師の森の歩道整備、ブナ林の保全や動植物の生態調査や観察。 農林水産省、山形県、舟形町から助成を受け保全事業や木道の整備や看板の設置を行っている。				
	6.里地里山の伝統的な生活文化の知恵や技術の継承					
対象	生活行事	*	地域の歴史遺産：縄文文化・猿羽根山・手倉森盾・薬師寺等 地域の伝承文化：堀内田植え踊り・堀内盆踊り・民話・伝統行事等			
	資源利用技術	*	炭焼き、自然木を利用しキノコの栽培、自生する山菜の栽培			
	その他	*	地域産業活性化をめざすワークショップ、(財)オイスカ教育施設の誘致			
取組内容	地域文化の研究伝承(地域学、郷土料理など)					
7.その他						
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域農産物や自然食品の加工販売や食事会の開催 ・森林活用を図った木工クラフトや、西ノ前遺跡から出土の「縄文の女神」の製作販売 					
連携・協働による取組内容・役割分担等		各地域で取り組んでいる農村環境保全の情報交換及び提言、各市町村の魅力を訪れた方々に伝えるための情報交換などを実施、小・中・高・大学校と連携し自然、農村環境保全の体験学習の実施。				
取組の特徴や強調したい点		農業の営みに支えられた地域文化と都会にはない豊かな自然のある町を実現する「いやしの里」を実証的に進めることを目的に結成。自然資源を活用した環境教育と産品開発、地域文化の研究伝承、地域リーダー育成など自然との共生を図りつつ経済活動と結び付ける地域づくりを展開。				

取組の概要	山村の自然環境や生活文化の総合的かつ広域的な保全・再生活動	課題グループ 農林業 景観文化 学習体験 仕組
事例の特性	地元住民主導のコーディネート仕組み(中山間地)	
取組の中で他の地域の参考となる点	農家を含めた地域住民からなるグループが、農家の空き家を借用して開設した塾を拠点に、里地里山の自然資源を活用した環境教育と産品開発、地域文化の研究・伝承、地域リーダー育成等の複合的な取組を展開している。	

資料:「農林水産省田園自然再生活動コンクール 平成18年度受賞団体の概要」

http://www.acres.or.jp/Acres/denen/contest/H18_dantai.pdf

「ブナの実21」HP <http://www.buna21.jp/index.html>